

元気いっぱいがんばった

第1回 奥出雲町小学校連合体育大会

五月二十日、第一回奥出雲町小学校連合体育大会が仁多地域は三成運動公園陸上競技場、横田地域は奥出雲町運動公園陸上競技場において開催されました。

トラック、フィールドでは、多くの競技が行われ、参加した児童は日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。

絶好のコンディションの中、多くの好レース、好記録が生まれました。

また、低学年の児童による



▶ 横田会場の様子

ミニ運動会や他校の児童との親睦を深める交流種目も行われました。両会場には、多くの保護者や関係者が応援に訪れ、元気いっぱいがんばる児童に熱い声援を送っていました。



▲ 仁多会場の様子

斐伊川で水辺の教室 子供たちがうなぎを放流

稚魚の放流を通じて身近な川の自然環境について学ぶ水辺の教室が五月二十六日、横田庁舎裏の河川敷で行われました。

今年度は横田公民館、斐伊川漁協横田支部の協力のもと、横田保育所と総合学習で環境について勉強している横田小学校の三年生約五十名がうなぎの放流に挑戦しました。

ぬるぬるすべるうなぎに子供たちは苦戦していましたが、みんなで協力して斐伊川に放流し、きれいな川

の水で稚魚が大きく育つことを願いました。放流の後、さっそく斐伊川のごみを拾う児童もいて、今回の水辺の教室が身近な環境についてみんなで考える良いきっかけになったようです。



▲ ぬるぬるすべるうなぎに悪戦苦闘？

国保コーナー

平成17年度「国保ヘルスアップモデル事業開講式」を開催

旧仁多町では先駆的事业として、平成16年度から3年間、厚生労働省の国保ヘルスアップモデル事業に、全国の14市町村のひとつに選ばれ取り組んでいます。中でも健康指標の改善が著しく注目されているところであり、合併後も継続して取り組んでいきます。

このヘルスアップモデル事業とは、生活習慣病予防対策を確立するための効果的な個別健康支援プログラムを開発するために、対象者を設定しモデルとしてプログラムを実践していただき評価していく事業です。

旧仁多町では、島根大学医学部、町立仁多病院、民間スポーツクラブなどの協力のもと、高血圧、高脂血症、肥満、糖尿病対策を取り上げています。平成16年度は、3年間プログラムを実践していただき対象者として83名の方を選定させていただきましたが、新たに17年度から2年間実施してい

ただ方42名の開講式を5月17日、カルチャープラザ仁多で開催しました。

16年度からセミナーの対象者として参加された方から、「この事業に参加し健康状態が良くなりとてもよかった」との声や、検査結果の分析においても、収縮期血圧や総コレステロール、肥満度、空腹時血糖、最大酸素摂取量などの値がセミナー開始前に比べ有意な効果があったとの結果もでています。

今年度のハートフル健康セミナーは、6月から11月まで、運動指導と栄養指導をセットで昼と夜の2グループに分かれて毎週、仁多スポーツセンターで実施されます。(平成16年度から実施の方は2週間に1回です。)

この事業を利用して自分の生活を見直し、生活習慣病にならない健康的な生活習慣にかえていただききっかけとしていただきますようお願いします。



▲ 開講式の様子